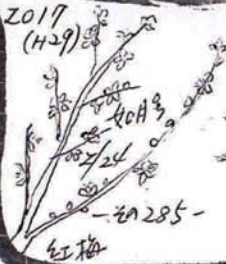


2017  
(H29)



# 右馬允だま

一昨日昨日と春を感じる空気の流れ  
 (はじめ) 如月という言葉の響きと物空間  
 に身を置く快さ良さに酔い痴れた幸福な  
 日々と終ろうとしています。西伊豆松崎町岩地  
 のかいとく丸(二の女将さんは亥年)に行き事出来た  
 大喜びの私と母。冬の富士山。駿河湾沿い  
 絶景を見ながら着いたかいとく丸の美味しい  
 海の幸、一人で頑張る気丈な女将さんの美しさ  
 その壁にかけられた川端康成の「つづき」  
 の詩。全てが感動的でした。後日近江ハチ  
 の「ティアー」で、子息のフレンテ(近江コース)と  
 いたさ親子のそれそれの場所で人々に喜び  
 と提供している姿をみさせていたさ排右馬允に身を  
 置く者としていい出会いをさせていたいたさと  
 この冬に感謝しています。明日の力、明日の希望が  
 湧いて来るような生き方を自然に出来たら周りの  
 人にいいと思っ心かけたいい思いました。今年  
 目標です。

# 琵琶湖周遊の旅 第8回目

H29年

遂に琵琶の胴体から  
 柄の部分に移動です。 2月13日 14日  
 (A) (B)



1日目の2月13日は先月と同じ雪の  
 歩道。長靴組は先頭に立ち雪を蹴散  
 らしぬが歩きやすいように道を造て  
 いきます。目の前には琵琶湖大橋が見え  
 はじめた午後、吸い込まれるように照々と  
 歩きホテル着14:50 17.0km 28102歩

美しい夜景と眺めながら仲間とのうれ  
 しい食事。おいしいお酒。幸福なひとときです。14日 5:00  
 起床。有志の1人、6:00からみん(5人)で早朝の琵琶湖大橋  
 を歩きました。大津市と守山市と結ぶこの橋は早朝からお  
 車の多し。その車か通過度に流れる「琵琶湖周遊の歌」  
 かなり興奮しました。旅の初めに歩いた比良の白い山並み朝陽  
 の中に浮かぶ沖島、竹生島は遠くから見てみせませんでしたか  
 早起きは三文の得そのものでした。14日 8:40 スタート。  
 今日はひたすら瀬田唐橋を目指して歩く。午前中  
 お楽しみ琵琶湖博物館を見学。琵琶湖に住む魚  
 さんたちに会い。その後は風食以外は歩き歩け。1歩1歩  
 歩と重ねれば目的地に着く→ 1歩1歩踏みしめ  
 ながら瀬田の唐橋を渡り切る。27km 39485歩